



最北ねっと

THE MOTTOMO-KITA NET

う~みん

《巡視船によるサハリン親善訪問》

去る8月26日(月)~29日(木)までの間、ロシア連邦コルサコフ港に友澤 博稚内海上保安部長を団長とする巡視船れぶん(住田哲夫船長)・同しらかみ(大久保良一船長)からなる訪問団を派遣し、ロシア連邦関係機関などとの親善訪問と合同訓練を実施しました。

コルサコフ入港セレモニー

歓迎コンサート



プログラム確認・打合せ

火災船消火訓練



容疑船捕捉訓練

コルサコフ市民との交流



稚内海上保安部
〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号
TEL 0162-22-0118
FAX 0162-29-2007
e-mail wakkanai-kanri@kaiho.mlit.go.jp
ホームページアドレス
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

安全な航行と秩序ある操業を願って



去る8月31日と9月5日、ロシア貨物船といか釣り漁船が相次いで秋さけ漁定置網に乗揚げた。いずれも**見張り不十分**などが原因です。ロシア船は業務上過失で20万円の罰金。また、いか釣り漁の最盛期を迎え40隻余の漁船が国境に接する海域で操業している。平成11年にはロシア国境警備隊にだ捕される事件も発生している。稚

内海保ではパンフレットを作成し、**安全な航行**や**《操業区域を守り、秩序ある操業を》**と**だ捕防止**を願うキャンペーンを**漁船海難防止強調運動**と併せ展開中。



さらに、9月14日サロマ湖の湖口付近海域で10人乗組みの小型遊漁船が転覆し、2人が死亡、5人が行方不明となる海難が発生した。稚内海保では、遊漁船組合や漁協を通じて緊急の海難防止講習会を開き**《船に乗って海へ出る時は必ず救命衣を着よう》**と、継続し訴えている。

夏の思い出は、最北端の海とのふれあい!



群馬県太田市青少年交流事業「フレンドシップ2002」の一環として巡視船れぶん・しらかみによる体験航海を実施した。海無し県の太田市の子供たちから『巡視船が初めての船、乗った・ふれた・感じた最北端の海、感動しました。心に残った夏の思い出。。。』と、憧れの海との出会い、思いに満ちたお礼の手紙を戴いた。